

平成 29 年度第 2 回津島市スポーツ推進審議会議事録

日時 平成 30 年 2 月 8 日 (木)

午後 3 時～午後 4 時

場所 錬成館 1 階礼の間

出席者 審議会委員 水谷会長、大鹿副会長、久堀委員、黒部委員、木村委員、
後藤委員、堀田委員、千賀委員

事務局 長谷川事務局長、中嶋課長、内原、鈴木

1 あいさつ

(水谷会長)

スポーツ推進にかかる審議を行う機会。委員のみなさんそれぞれの立場より忌憚のないご意見、ご審議を。

2 議題

(1) 平成 29 年度スポーツ事業実施状況について

事務局：前年度から参加人数の増減のあったもの、新規の事業を中心に説明。

7 月 21 日～31 日 みんなのラジオ体操（天王川公園）について。

→参加者減（2,050 人→1,138 人）は、昨年度中止なく実施できたが、今年度 2 日間が雨で中止。その他の日も不安定な天気が多かったため参加者減となった。

8 月 10 日 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会（東公園）について。

→かんぼ生命、NHK と協力し、東公園グラウンドで開催。NHK ラジオ第 1 で全国へ生放送ということで、1,200 人以上の参加があった。

1 月 28 日 駅伝競走大会について。

→警察の指導により、今回初めて一部通行止め等の規制を実施。また強い寒波の影響で 3 日ほど前から降雪があったが、前日に凍結箇所の除去、融雪剤等で対応し、大きなケガ等なく終了できた。参加チーム減（75 チーム→55 チーム）については、前年度は 1 週ずれた蟹江町駅伝が今年度は同日に開催されたことも影響していると考えられる。

委員：ホワイトウイングズは主に土日を中心に、スポーツ少年団等に属さない、運動が苦手な子も気軽に活動できるクラブ。夏冬はそれぞれ若狭湾、立山で自然体験教室を実施している。特に昨年度大雪で中止になってしまった立山は、今年も開催が危ぶまれたが何とか行くことができ、雪もたくさんあって良い活動ができた。

委員：ホワイトウイングズは以前から素晴らしい活動を続けていただいている。このような活動に対しては今後も補助を続けてほしい。

(2) 平成 30 年度スポーツ事業計画について

事務局：変更点等を中心に説明。

例年体育の日に開催していたスポーツフェスティバル IN TSUSHIMA について。来年度は本来なら 10 月 8 日となるが、前日の 7 日が津島の秋まつり当日と重なり、それに伴う事業が錬成館のほぼ全館で開催されるため、前日のフェスティバルの準備に支障がでること、また準備の人手の減少も心配されるため、実行委員会で協議した結果、今回は 1 週あとの 14 日、日曜日へ変更となった。

駅伝競走大会については、例年予備日を設けていたが、道路規制が増えたことにより、警察の数も増え、なかなか予備日まで同様の体制がとれないと警察から申し出があった。そのため、先日体育協会常任理事会において、来年度は予備日無しでの開催ということで決定された。またコースについては、天王川公園スタートゴールとしているが、体育協会常任理事会の中では、コースの変更を検討してはどうか、との意見も出されており、また今後そういった検討もされていくことと思う。

市民総合体育大会の総合開会式は 6 月 30 日（土）を予定。

7 種目のスポーツ教室の日程確認

学校体育施設開放一覧確認。4 月号の広報に掲載し登録団体を募集していくこととなる。現在の登録団体は 83 団体。

委員：駅伝コースについては、伝統のある大会であり、参加した人の思い出もあるので、現状のままでも良いと思う。また今回から一部規制を設けたとのことだが、全面通行止ができれば安全に開催できるし、参加する人も走りやすいのでは。ただ規制は大変だと思うが。

蟹江町駅伝と開催日が重なる点については、協議によって解消できるならそうしたほうが良いのでは。

(3) スポーツにおける怪我について

事務局：市主催事業のうち、スポーツ安全保険適用のものについて経過報告
第 38 回錬成大会（柔道）、スポーツフェスティバル

委員：プールの飛び込みと柔道は特に怪我が多い。指導者にも十分気を付けてほしい。また子どもが参加するようなイベントでは、周囲の指導者が注意し合いながら進めていくことも大切。

(4) その他

事務局：津島総合プールの状況報告について。

1 月 24 日、津島総合プール室内温水プールの天井ボードが下地から一

部剥離しているのを指定管理者が確認。天井落下の危険性があるため、1月25日（木）から利用者の安全が確保できるまで利用を休止している。業者等によると、原因は天井の換気不足による結露。すぐに落下というものではないが、利用には危険が伴う。今後利用を継続する場合、天井の一部修繕より全面張り替えをした方が無難。

天井の全面張り替えには数千万円～1億円程度かかり、またボイラー等その他の設備についても老朽化しているため、今後それ以上に費用がかかることも予想される。当面の間は利用を休止し今後の利用について検討していく。

委員：この近辺で公立の温水プールがあるところはなかなか無く、西尾張の水泳大会の会場にもなっている。たくさんの費用がかかることはわかるが、近隣の市町村と協同で管理できる体制をつくる等、継続できる方法も検討してほしい。

委員：錬成館の風呂についても同じだが、予算が無いだけでは何もできない。ぜひいろんなアイデアを出してほしい。

委員：津島市にはバレーボールの大会を行なえる体育館がない。生涯学習センターは床がとても使いにくい。愛西市の体育館を利用すると、市外の団体は3倍ほどかかってしまう。プールの話もそうだが、近隣の市町村と協力して使いやすいものにしてほしい。